

第16回 岡山県ミニバスケットボール フレッシュ大会

【実施要項】

1 わらい

- (1) 試合になかなか出られない4年生以下のミニバスケットボール部員が大会に参加することで、ますますバスケットボールを好きになり、夢中になって取り組めるようにする。
- (2) 保護者がバスケットボールのおもしろさを理解できるようにする。親にも子どもにも、バスケットボールを思い切り楽しんでもらえる1日にする。

2 日時 2017年6月24日(土)・25日(日)

3 会場

24日(土)	新見市民体育館	津山市立南小学校		
25日(日)	岡山市立城東台小学校	岡山市立吉備小学校	岡山市立桃丘小学校	
	倉敷市立北中学校	総社市立総社北小学校	津山市立南小学校	

4 大会の運営の仕方

- ① 勝ち負けは度外視した大会運営とする。勝負にこだわった言動は原則禁止する。
- ② 参加希望のチームを、約5～8チームずつのブロックにわけて運営する。組み合わせはチームの人数等を考慮して、常任理事会で決定する。
- ③ 基本的に参加した全てのチームが、2～3ゲームをする。
- ④ 5人以上そろえば参加できるものとする。男女どちらかの人数が5人未満の場合は、男女混合のチームとなってもよい。(ほとんど性差のない年代なので問題はないと思われる。また、男女混合チームは基本的に男子のブロックにわけられる。男女で単独チームができる人数がいる場合、混合チームは原則認めない。)
- ⑤ 単独チームから、2チーム以上でのエントリーをしてもよい。ただし、1チームにつき、1名以上の帯同審判を用意すること。
- ⑥ 参加したすべての子どもは、1試合の中でわずかな時間でも必ず出場するものとする。
- ⑦ 開会式を会場ごとに実施する。
- ⑧ 審判はすべて帯同審判員とする。レフリースャツ・パンツを必ず着用する。
- ⑨ 試合の後は、監督コーチは選手をしっかり誉めてやるものとする。
- ⑩ 人数が5人未満のチームは、同地区のチームと合同で参加してもよい。
- ⑪ 土曜日と日曜日のどちらか1日に参加をする。参加申込時に参加可能な日を明記すること。

5 配慮するルール

- ① 試合時間は5分、3クォーター制（5分－2分－5分－2分－5分）とする。ルール通りタイマーをとめることとする。40分で終わる予定。試合開始は、原則として定刻にするが、試合が遅れた場合は、前試合終了後8分で次のゲームを開始する。
- ② トラベリングは5歩程度とする。（かなりおおざっぱな判定でよい。）
- ③ 明らかなダブルドリブル以外は取り上げない。
- ④ 3秒オーバーは長めに判定する。
- ⑤ 5秒オーバーは長めに判定する。
- ⑥ ファウルは本来のルールに沿って取り上げ、危険なふれあいは十分注意する。ただし、テクニカルファウルやアンスポーツマンライクファウルは適用しない。
- ⑦ チームファウル、個人ファウルはカウントしない。ファウルを取り上げても、オフィシャルに明示しなくてよい。退場もない。ただし、シュート体勢へのファウルはフリースロー（2スロー）とする。フリースロー（2スロー）の後には、相手ボールのスローインでプレーをスタートする。
- ⑧ フリースローは本来のラインより1メートル前にラインを引き、そこから行う。
- ⑨ アウトオブバウンズは、本来のルール通りとする。スローインのバイオレーションは、違反を犯す前に注意し、違反があった場合はやり直しさせる。
- ⑩ 原則として、ユニフォームを着用するものとするが、チームの事情によりゼッケンでもかまわない。
- ⑪ 戦術的なタイムアウトはなし。選手の交代は、最終クォーター1回のみを認める。
- ⑫ 各会場で開会式前に監督が集まり、ルールの確認をする。
- ⑬ 意図的なゾーンディフェンスは禁止する。

6 申し込み 指定された書式にしたがって、5月20日（土）までに申し込むこと。

【申込先】 平田 プログラム委員長 (ombblsanka@yahoo.co.jp)

森末 普及・育成委員長 (zoom_flight_5_2003_5@yahoo.co.jp)

7 参加料 1チームあたり 3,000円（第2回理事会で集金）

8 組み合わせ 組み合わせ、試合開始時刻等は6月上旬に通知する。